

# 特支部だより

令和8年 3月 18日(水) 文責 北広島市立大曲東小学校 阿部 正憲



## 次年度へ向けて

南北開催3年目、部会員の皆様のご協力により無事に終えることができたこと、大変感謝致します。特に北広島市の先生方には、中心サークルとして授業の準備、公開、リモート開催の準備と様々な場面でご尽力いただきました。大変感謝しております。本当にありがとうございました。

次年度も研究主題は変わらず「自分の役割を果たしながら自分らしい生き方を実現する子どもの育成～キャリア発達を促す指導・支援の充実～」となり、計画2年目の研究になります。これまで、研究した内容を継承・発展させながら研究の成果をさらに積み上げていくことになります。

次年度も、全部門が上記の研究主題に向かって研究を進めていきます。個々の特性や発達段階・障がい種別に合わせ、指導・支援の具体的な方法について各部門ごとに計画を立て、実践していくこととなります。各部門が自主的・積極的に研究の成果を積み重ね、実りある研究となることを期待しています。

## みんなで・・・

部会運営は、当たり前ですが部会役員や部門役員、各地区推進委員など、役員・系の先生方たちが中心に進めます。

でも、それを支えるのは、みなさん部会員一人ひとりの自分事としての活動と思います。

「締め切りまでに〇〇が集まりません」「役員に手を挙げてくれる人がいません」そういった声がよく聞こえてきました。とても残念です。

スムーズな運営のためにも、役員・系の先生方をみんなで支えていきませんか？そして部会みんなで研修活動を創り上げていきましょう。

### 【各連絡について】

石教研の連絡は、C4thを通じて行っております。石教研業務に携わられる先生方は、基本、毎日校務用パソコンでC4thのチェックを行っていただくよう、よろしくお願い致します。

### 【部員名簿について】

例年通り実施します。「代表」の欄は学籍の先生から石教研事務局へ報告されているものなので、原則“変更できません”。詳しくは、4月14日以降、各地区推進委員からの連絡をご参照下さい。

### 【特別支援教育入門研修会】

令和8年5月21日(木) 15:00 研修センター

### 【共通研究】

・理論研修会 令和 8年 7月 31日(金)

内容：「愛着形成の課題から読み解く子どもの荒れと対応」(仮)

講師：札幌市立栄西小学校教諭 古田 直之氏

・実技研修会 令和 8年 8月 7日(金)

内容：「ビジョントレーニングについて」(仮)

講師：一般社団法人 心絆代表 中島 英詞氏

場所：ともに江別市民会館(予定)

※詳細は後日

・言語部門理論研修会 令和 8年 8月 5日(水)

14:00～16:30

内容：「発達障がいのある子どもと家族

—思いに近づく、敬い、そして つなげる—

講師：医療法人社団 倭会 ミネルバ病院副病院長

田中 康雄氏

場所：江別市民会館小ホール

### 【二次研究協議会】※詳細は後日

・令和 8年10月 16日(金) 全日

・中心サークル 恵庭市

・知的、自閉・情緒部門は南北開催。

言語、肢体部門は北ブロック(江別市)にて実施。

・公開授業は、事前収録した動画を視聴する。

# 退任のあいさつ

【部長】 北広島市立大曲東小学校 阿部 正憲

部会員の皆様のご理解・ご協力のおかげで、何とか任期を終えることができました。特に、部会役員や各部門の役員の皆さん、各地区の推進委員の皆さんには本当にお世話になりました。

中でも、役員選考に関わって下さった推進委員の先生方には、多大なご負担を掛けました。連絡・調整から決定まで、ただでさえ多忙な毎日の中での選考業務は、心が安らぐことがなかったのではないかと思います。本当にありがとうございました。

二次研究協議会では、各部門役員の先生方や北広島市の先生方のご尽力のおかげで、無事終了することができました。個人的には、南ブロックの全体会場であった大曲東小グラウンドに、いかにして250台を超える車を駐車可能にするか、四苦八苦したことが、今では良い思い出です。

今後は一歩離れたところから、特支部を応援させていただきます。1年間、本当にありがとうございました。

【事務局次長】 恵庭市立恵庭小学校 岡本 光恵

2年間、部会員の皆様には大変お世話になり、無事任期を終えることができました。久しぶりの役員業務の中で、特別支援教育の専門性を求められることが年々増えていることを実感しました。教員の業務多忙化に関して、ニュースで取り上げられることが増えてきました。私だけでなく、研修の時間を確保することが難しい状況かと思えます。しかし、過去を振り返ると、二次研修協議会で、特別支援教育のベテランの先輩方と交流する場があって、たくさん知識を教えていただいたことを思い出しました。「発達体操」「問診票」「マカトンサイン」などなど、学んだ場は特支部(旧障教部)でした。限られた時間ではありますが、部会の活動に参加することで、たくさん学びを得ていたことを再認識しました。

今後も一部会員として参加させていただこうと考えております。短い間でしたが、ご協力ありがとうございました。

【研究員】 当別町立とうべつ学園 千田 冬威

2年間お世話になりました。部会員の皆様の意見を参考に実技研修会及び、理論研修会を無事に開くことができました。少しでもお力になれていたら幸いです。

今後は、一会員に戻りますが、研究員としての経験を生かして今後も石狩管内の教育のために尽力していきたいと思えます。

また、今後の研究員の方のために、皆様の一つお願いがございます。メールアドレスの登録の際は、是非Gメールアドレスでのご登録をよろしくお願い致します。2年間ありがとうございました。



【教育課程委員代表】 恵庭市立恵庭中学校 山田 明

この3月に石研紀要第250号「石狩管内小中学校特別支援学級(知的障がい)」を発行することができました。発行の準備として「2年間」もあったのですが、リーダーシップを取れず、多くの先生方からアドバイスをいただき、なんとかここまでくることができました。ご協力いただいた先生方、また、レポートを提供していただいた先生方、本当にありがとうございました。

研究紀要の内容は、前回(8年前)のテーマと同じく「キャリア教育」としています。その中で、「進学先」のことと日常の指導で実践できる「ビジョントレーニング」を資料としました。

各校に1冊ずつ配付されると思いますので、ご活用いただきたく思います。2年間、お世話になりました。ありがとうございました。

